

課題名 神経変性疾患の創薬標的の妥当性検証

研究責任者（氏名） 上口 裕之

所属 理化学研究所 脳神経科学研究センター 神経細胞動態研究チーム

概要（目的、利用方法を含む）

前頭側頭葉変性症(FTLD)は厚生労働省が定める指定難病であり、根本的な治療法は未だありません。原因の1つとして、タウと呼ばれる細胞骨格を形成するタンパク質が異常に凝集・沈着することが考えられています。

我々は FTLD モデル動物の脳組織において、発現が増加する分子を複数同定し、これら分子が病態の進行に関わることを見出しました。そこで FTLD を含むタウが凝集・沈着する疾患において上記糖脂質と受容体分子の発現を解析し、ヒトにおける病態の関与を調べ、治療薬開発を進めることを目指します。研究は理化学研究所において研究責任者の研究室に所属し、その管理下にある者により実施されます。

1. 研究対象となる方

2009年4月より2024年9月までの間に、国立精神・神経医療研究センター病院、もりやま総合心療病院で病理解剖され、剖検検体の保管および研究使用に関して同意された方のうち、病理学的解析により、前頭側頭葉変性症(FTLD)、進行性核上性麻痺(PSP)、大脳皮質基底核変性症(CBD)、嗜銀顆粒性認知症(AGD)、顕著な精神・神経疾患なしと診断された方。

2. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：前頭葉、側頭葉、海馬のパラフィン包埋切片並びに凍結組織

情報：付随する情報(年齢、性別、診断名、剖検までの時間、診断情報、検査結果など)

3. 外部機関からの試料・情報の提供

本研究では、以下の機関で文書による同意を経て収集済みの試料・情報が、それ単体では特定の個人を識別できないように加工した上で理研に提供されます。

国立精神・神経医療研究センター

研究責任者 高尾 昌樹

研究課題名 神経変性疾患の創薬標的の妥当性検証

(https://www.ncnp.go.jp/hospital/partnership/ethics_result.html)

名古屋大学

研究責任者 池田 匡志

研究課題名 ヒト死後脳を用いた精神疾患の分子病理学的研究

(<https://www.med.nagoya-u.ac.jp/hospital/>)

もりやま総合心療病院ブレインバンク

研究責任者 鳥居 洋太

研究課題名 ヒト死後脳を用いた精神疾患の分子病理学的研究

(<https://www.8seikai.jp/>)

4. 研究期間

研究計画許可日 ～ 2029年3月31日

5. 研究組織

上口 裕之 (理化学研究所 脳神経科学研究センター 神経細胞動態研究チーム)

高尾 昌樹 (国立精神・神経医療研究センター 病院 臨床検査部)

池田 匡志 (名古屋大学 精神医学)

鳥居 洋太 (名古屋大学 精神医学、もりやま総合心療病院ブレインバンク 精神科(非常勤))

6. 参加の拒否について

本研究への協力を望まれない場合は、問合せ先へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問合せ先へご連絡ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

7. 問合せ先

(研究責任者)

理化学研究所

所属 脳神経科学研究センター

氏名 上口 裕之

電話番号 048-462-1111(代表) 内線：91-7671

(研究への利用を拒否する場合や研究関係資料の照会)

国立精神・神経医療研究センター

所属 病院 臨床検査部

氏名 高尾 昌樹

電話番号 042-341-2711(代表)

(研究への利用を拒否する場合や研究関係資料の照会)

名古屋大学

所属 精神医学

氏名 池田 匡志

電話番号 052-741-2111(代表)

(研究への利用を拒否する場合や研究関係資料の照会)

もりやま総合心療病院ブレインバンク

所属 精神科 (非常勤医)

氏名 鳥居 洋太

電話番号 052-791-2133(代表)